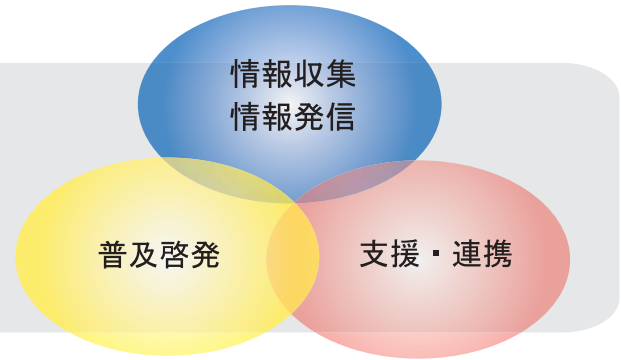


水質保全に関する広報・啓発

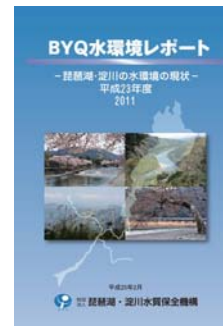
琵琶湖・淀川流域の水質保全を住民や行政と共に一体となって解決していくため、広報・啓発として、「情報収集・発信」・「流域市民の水質保全活動への普及啓発」・「流域活動団体支援・連携」を行っています。



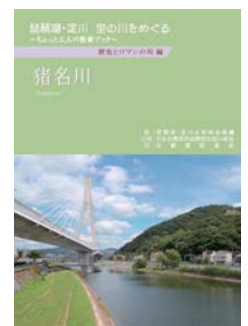
I 情報収集・情報発信

■ BYQ 水環境レポートを発行しています。

「BYQ 水環境レポート」は琵琶湖・淀川流域の概要、水利用、水質、琵琶湖・淀川水質浄化研究所の成果報告、流域圏の関係データをまとめた唯一の資料として、機構発足時から毎年発行しています。また、当機構のホームページで概要を掲載しています。



BYQ 水環境レポート



琵琶湖・淀川里の川をめぐる

■ 水情報冊子（琵琶湖・淀川 里の川をめぐる）を発行しています。

「琵琶湖・淀川 里の川をめぐる～ちょっと大人の散策ブック～」は琵琶湖・淀川流域内の河川について、水に関する歴史や見所を中心に紹介する情報誌です。この冊子は流域に住む方々に琵琶湖・淀川流域の河川への親しみを感じ、流域を散策してもらうことを目的に、企画編集・発行しています。

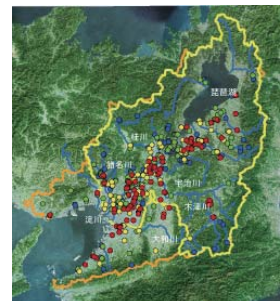
II 流域市民の水質保全活動への普及啓発

■ WAQU² 調査隊による川の水質調査を行っています。

WAQU²（わくわく）調査隊は身近な湖沼・川の水質を流域住民自らが調べることで水質に興味を持ち、水環境について考えてもらうきっかけづくりを目指して、平成 16 年より実施しています。川の汚れが簡単に測定できるキット（バックテスト）を使って4項目（COD、アンモニア性窒素、硝酸態窒素、リン酸）の水質調査を実施し、幅広い年代の方々に隊員として参加していただいています。



2004年度第2回調査



2010年度第2回調査

〔COD 値分布マップ〕

■ 流域市民を対象とした出前講座などを行っています。

流域市民の方々を対象に、当機構の調査研究の成果等を分かりやすく解説する出前講座を実施しています。

＜これまでの主な実施状況＞

- 豊中市「秋の公民館講座」
- 尼崎市商工会議所
- 国土交通省「いがうえの大戸川生活排水浄化パートナー協議会」
- 上野東ロータリークラブ「創立 25 周年記念事業」など

III 流域活動団体支援・連携

■ BY（びーわい）スタンプラリーを行っています。

BY スタンプラリーは琵琶湖・淀川流域で水環境改善活動に取り組んでいる NPO などの市民団体の活動への参加や水関係施設の見学によりスタンプを集めることを通して、市民の水環境改善活動への参加のきっかけづくりをするとともに、団体間のコミュニケーションと連帯感の向上を目指しています。



〔BY スタンプラリー協賛グループマップ〕